

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：農商工連携・6次産業化担当

内線：4095

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	農業の6次産業化支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	普及活動推進費	
事業期間	平成28年度～平成32年度	根拠法令	地域資源を活用した農林漁業等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律			戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化		
						分野施策	030201 収益力ある農業の確立		
1 事業の概要 農業の6次産業化に取り組む農業経営体の発展段階に応じて、戦略的かつ実践的な支援を行い、農業経営の多角化と強化を図ることで、収益力向上と地域振興を目指す。 (1) 戦略的6次産業化支援事業 △550千円 配当留保分の減 (2) 6次産業化ネットワーク活動推進事業 △6,440千円 事務費の節減に伴う減及び補助金交付決定に伴う減				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 戦略的6次産業化支援事業 7,969千円 個々の事業者が策定した経営ビジョン（事業計画）に基づき、発展段階に応じた6次産業化の取組みに対し支援を行う。 イ 6次産業化ネットワーク活動推進事業 53,184千円 国の支援制度の活用に向けたネットワーク構築や総合化事業計画の作成支援及びフォローアップを行うとともに、地域ぐるみの取組を行う市町村等への経費助成を行う。 (2) 事業計画 ア 目標 計画に基づく戦略的な6次産業化支援を行うことで、農業者の収益力を高める。 イ 達成水準 経営ビジョン策定件数 100件（平成28年度まで） 6次産業化による新商品の開発 年間50品目 六次産業化法に基づく総合化事業計画の作成 15件（平成28年度まで） ウ 事業展開 (ア) 6次産業化に取り組む農業者等の掘り起し（地区相談会等） (イ) 計画に基づく実践支援（経営ビジョン策定・実践支援、経営実務研修会の開催等） (ウ) 交付金・ファンドを活用した事業拡大への支援（総合化事業計画の作成支援等） (エ) 連携型による6次産業化への取組み支援（人材育成研修会やネットワークミーティングの開催等） (オ) 開発した商品のPR及びブラッシュアップ（6次産業化商品PR会の開催） (3) 事業効果 6次産業化による新商品開発数 平成26年度：93品目／平成25年度：77品目／平成18年度～24年度：93品目 (4) 補正予算の概要 ア 戦略的6次産業化支援事業：配当留保分の減 イ 6次産業化ネットワーク活動推進事業：事務費の節減に伴う減及び補助金交付決定に伴う減					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (国定額)、(国1/2・県0)市町村1/2、(国3/10・県0)農業者等7/10									
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） （区分）農業行政費（細目）活性化推進事業費 （細節）活性化推進事業費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5人=47,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,990	国庫支出金	△6,440					△550	54,163
現計額	61,153		53,184					7,969	